

アフラック・アヒル型ロボット 「My Special Aflac Duck」の寄贈について

アフラック生命保険株式会社様より、本院に入院している子どもたちのためにアヒル型ロボット「My Special Aflac Duck」55体を寄贈いただきました。

「My Special Aflac Duck」は、治療の辛さはもちろんのこと、同世代の子どもたちと同じように自由に遊ぶことができないなど、さまざまな課題を抱える小児がんの子どもたちを応援するために米国で開発されたアヒル型ロボットです。付属のカードをロボットの胸元に当てるとカードの内容に合わせて喜びや悲しみの感情を表現したり、音楽に合わせて踊ります。

9月26日に寄贈式が行われ、代表して鈴木病院長が受け取り、後日、小児病棟に入院しているすべての子どもたちに贈られました。

※アフラック生命保険株式会社 社会公共活動推進室 辻田室長コメント。

「貴院に入院している子どもたちのために、ぜひ活用してください。

弊社は今後もより良い治療環境の実現に向け、支援の輪が広がるよう努力していきます。」





辻田室長（左）から「My Special Aflac Duck」を受け取る鈴木病院長



(写真後列：左から 菅井次長、渡邊副病院長兼看護部長、丹治看護師長、小林先生)
(写真前列：左から 辻田室長、鈴木病院長、菊田小児腫瘍内科部長)